

平成 28 年度	土木部の取り組み実績
	<部の構成> 土木総務課、道路河川管理課、道路河川補修課、道路河川整備課、 公園みどり推進室、交通対策課、用地課

1. 重点施策・事業

(1) 枚方市総合交通計画の策定

重点施策・事業 における目標	本市の将来都市像の実現を図る観点から、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策として、平成 29 年度「枚方市総合交通計画」の策定に向けた取り組みを進めます。	
平成 28 年度の 取り組み	計画策定に向け、市民や各交通関係機関が参画する協議会を立ち上げます。また、さまざまな意見を聞くための市民ワークショップを行います。 平成 28 年度当初予算：13,938 千円	
平成 28 年度の 実績	広く交通利用者の方の意見を聞くため、交通まちづくりワークショップを 4 回開催するとともに、市民、事業者等を対象に交通アンケート調査を実施しました。また、検討体制の構築として、枚方市総合交通計画協議会を立ち上げ、協議会を 3 回開催し、ワークショップやアンケート調査の意見等を基に、本市の交通に係る現況と課題を整理し、将来めざすべき都市像に向けて、総合交通計画の目標として、基本的理念を定めました。 平成 28 年度決算：11,565 千円	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

(2) 枚方市駅周辺再整備ビジョン推進事業

重点施策・事業 における目標	人が集まるまちづくりの推進をめざし、市駅周辺再整備ビジョンの実現にむけた交通基盤整備の取り組みを進めます。	
平成 28 年度の 取り組み	市駅周辺の交通環境の改善に向け、第 1 期実行計画として、市駅北口から文化芸術拠点へのアクセスとなる道路において、歩行者が安全で快適に回遊できるよう、歩道の拡幅をはじめ、外周道路や駅高架下道路を活用するなど、より具体的な取り組みを進めます。 平成 28 年度当初予算：35,600 千円	
平成 28 年度の 実績	市駅北口から文化芸術拠点へのアクセス道路の歩道拡幅や駅高架下道路の活用、また、外周道路の整備に向けて、詳細設計を行っています。 平成 28 年度決算：—（平成 29 年度に繰越）	

(3) 都市計画道路事業

<p>重点施策・事業 における目標</p>	<p>都市基盤として安全・快適で活力を生む道路交通網の整備に取り組みます。</p>
<p>平成 28 年度の 取り組み</p>	<p>新名神高速道路へのアクセス道路となる都市計画道路内里高野道線については、大阪府に対し、周辺環境に十分配慮した道路として早期に完成されるよう働きかけます。また、淀川を渡河する新橋の整備については、対岸市と連携しながら、早期実現に向けた取り組みを進めます。</p> <p>本市道路ネットワークの軸である都市計画道路については、安全で円滑な交通体系を構築するため、第二京阪道路や枚方市駅へアクセスする牧野長尾線や枚方藤阪線、さらに避難路や緊急時の運送経路の確保に繋がる御殿山小倉線や中振交野線の整備を計画的に進めます。</p> <p>また、国、府、警察と連携して取り組んでいる国道 307 号の渋滞対策については、(仮称) 責谷川沿い道路の都市計画決定に向け、取り組みます。</p> <p>平成 28 年度当初予算：1,665,321 千円</p>
<p>平成 28 年度の 実績</p>	<p>新名神高速道路及びアクセス道路となる都市計画道路内里高野道線については、事業者に対し周辺環境に十分配慮した道路を整備されるよう働きかけを行いました。また、淀川渡河橋については、国と大阪府により都市計画道路牧野高槻線が最適な位置であるとの基本的な方針が確認され、これを受け、対岸市と連携し、整備を明確に位置付けられるよう大阪府に要望を行いました。これら働きかけにより「大阪府都市整備中期計画(案)別冊参考資料(案)」に都市計画道路牧野高槻線など関連道路が個別事業として位置付けられました。</p> <p>本市の都市計画道路について、牧野長尾線は、一部区間の整備工事を行い、また、鉄道との交差部の架道橋新設工事については、JR との工事協定に基づく工事に着手、中振交野線、御殿山小倉線は、一部区間の整備工事、用地買戻しの手続きを行いました。枚方藤阪線については、事業用地の取得に向けて、対象地権者との交渉を進めました。</p> <p>国道 307 号の渋滞対策として、(仮称) 責谷川沿い道路については、都市計画道路長尾杉線として都市計画決定されました。また、国と警察により第二京阪道路と交差する津田北町 3 交差点の改良及び信号現示の変更が実施されました。</p> <p>平成 28 年度決算：1,393,285 千円</p>
<p>取り組みに対する達成状況</p>	<p>【 ◎ 】</p>

(4) 安全・安心な交通環境の創出

重点施策・事業 における目標	安全・安心な交通環境の創出を図るため、通学路の安全対策や自転車通行空間の創出に向け取り組みます。
平成 28 年度の 取り組み	<p>通学路の安全対策としては、安全な歩行空間の確保を図るため、「通学路交通安全プログラム」に基づき、平成 27 年度に完成した JR 学研都市線の交野踏切拡幅整備に続き、第一藤阪踏切の拡幅整備や中宮第 2 号線の改良整備を進めます。また、安全で快適な自転車利用環境を創出するため、市内主要駅（枚方市駅、樟葉駅、長尾駅）と周辺の公共施設における自転車通行空間の整備に向けた検討を進めます。</p> <p>平成 28 年度当初予算：150,000 千円（中宮第 2 号線）、4,000 千円（自転車通行空間計画策定）</p>
平成 28 年度の 実績	<p>第一藤阪踏切及び中宮第 2 号線は、用地取得が完了した一部区間の整備を行いました。残りの区間についても、引き続き用地交渉を行い、用地取得が完了した区域から順次整備を進めていきます。自転車通行空間の整備については、「(仮称)枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」を策定中であり、現在アンケート調査や既往資料、枚方市総合交通計画の調査データを基にネットワーク路線を含んだ素案を作成し、平成 29 年 4 月のパブリックコメントに向け、準備を進めています。</p> <p>平成 28 年度決算：126,647 千円（中宮 2 号線）、－（自転車通行空間計画策定）（平成 29 年度に繰越）</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(5) 道路・公園等の効率的・効果的な維持管理

重点施策・事業 における目標	道路・公園等施設の安全性と機能性を維持するため策定した長寿命化計画に基づき、計画的な改修・更新を進めるとともに、効率的・効果的な維持管理を図ります。
平成 28 年度の 取り組み	<p>道路や公園などの機能や安全性を確保するため、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づき、国の補助金を活用しながら更新、改築等を行うとともに、これらの施設の異常や支障箇所の早期発見を目的に各関係機関との連携や部内でも引き続き定期的なパトロールを行うなど、迅速な対応に努めます。また、主要道路リフレッシュ事業を継続的に進めるとともに、道路照明灯などの点検のほか、橋梁やトンネルについても精度の高い点検を行います。</p> <p>平成 28 年度当初予算：58,000 千円（道路施設調査点検）、121,000 千円（橋梁修繕・補強事業）、126,000 千円（主要道路リフレッシュ事業）、50,000 千円（公園改築等）</p>

<p>平成 28 年度の 実績</p>	<p>道路については、主要道路リフレッシュ整備事業として、岡東山之上東 1 号線舗装修繕工事、牧野長尾線舗装修繕工事、中宮津田線舗装修繕工事及び楠葉中央線舗装修繕工事を施工しました。また、橋梁長寿命化計画に基づき、平成 29 年度の完成をめざし、第九号橋他修繕補強工事に着手し、平成 29 年度以降、遅滞なく維持管理を行うことができるよう、各種設計委託を実施する等、道路施設状況の改善を図りました。</p> <p>さらに、市全域の市道及び市管理道路において、年に 2 回、道路一斉パトロールを行うとともに、道路施設点検として、橋梁の近接目視による点検や、道路照明の点検を行い、異常個所の早期発見に努めました。</p> <p>公園については、公園施設長寿命化計画に基づき、鏡伝池緑地・養父元町公園・伊加賀西町南公園の遊具の撤去・更新工事を行い、中の池公園については照明灯の更新工事を行いました。</p> <p>平成 28 年度決算:41,008 千円(道路施設調査点検)、31,941 千円(橋梁修繕・補強事業)、159,925 千円(主要道路リフレッシュ事業)(※補正予算等の対応あり)、46,661 千円(公園改築等)</p>
<p>取り組みに対する達成状況</p>	<p>【 ◎ 】</p>

(6) 公園の整備と緑地保全や緑化推進によるみどり豊かな都市環境の創造

<p>重点施策・事業 における目標</p>	<p>日常生活の中で自然とふれあい親しめる場を確保するため、公園、緑道など緑地整備を進めます。東部地域の里山を市民全体の貴重な財産として保全継承していくため、里山保全に関する取り組みを進めるとともに、「里山保全基本計画」を現状に即した計画に改定します。さらに、平成 28 年 3 月に策定した「みどりの基本計画」に基づき、多くのみどりを育み、みどりとふれあいまちづくりを進めます。</p>
<p>平成 28 年度の 取り組み</p>	<p>東部公園は、引き続き第 2 期整備区域において緑地整備を進めます。星丘公園については、地域の憩いの場となる自然環境を活かした公園整備を図るため、計画的に用地取得を進めます。また、天満川緑道においては、災害時での避難路の確保や密集市街地における延焼防止を図るため、緑道の整備に向けて用地測量を実施します。</p> <p>里山保全については、地権者や地域の方などと意見交換会等を行い、効果的な施策の検討や情報発信を行うとともに普及啓発に努めます。</p> <p>また、まちなかの緑化を推進するため、花と緑のまちづくり基金を活用し、市民による緑化活動やまちなかの花壇整備等に対する支援を行い、良好な景観、拠点整備による地域のにぎわいの創出をめざすと同時に「みどりの基本計画」の実行計画に基づき、市民・市民団体など多様な主体が連携できる場としてのプラットフォームづくりに取り組みます。</p>

	平成 28 年度当初予算：570,000 千円（公園整備）、480 千円（里山保全事業）、17,111 千円（花と緑のまちづくり事業、緑化推進事業）
平成 28 年度の 実績	<p>東部公園は大型複合遊具や展望広場を有した第 2 期施設整備工事を施工し、完成しました。また、平成 28 年 8 月には、ドッグラン施設を試行的に開設しました。星ヶ丘公園の整備については、用地取得を行い、平成 30 年度の第 3 工区の整備に向けて取り組みました。自然巡回路（天満川緑道）は、未整備区間である北楠葉・楠葉中町地区の緑道整備のための用地取得交渉を行いました。</p> <p>また、今後の里山保全の基本的な方針や方向性を見直し、東部地域の住民の意見を参考にし、枚方市みどりの基本計画に即した第 2 次枚方市里山保全基本計画を平成 29 年 3 月に策定しました。津田・穂谷両地区では森づくり委員会、杉・尊延寺地区では、山地を管理している団体に里山保全のアンケートを実施し、意見を聴取しました。さらに、里山保全意識の向上をめざし、森林ボランティアの育成や里山ウォーキング等の事業を実施しました。</p> <p>花と緑のまちづくり事業では、平成 28 年度は、花と緑の拠点づくり事業に 3 件の申請があり、枚方市花と緑のまちづくり事業選定審査会において審査が行われ、3 事業とも選定されました。また、施設緑化事業について、実績が 1 件にとどまっていることから、申請件数の増加に向けて、対象とする施設の面積要件を緩和するなど要綱の改正を行いました。プラットホームづくりについては、仕組みの構築方法について検討を進めました。</p> <p>平成 28 年度決算：541,147 千円（公園整備）、306 千円（里山保全事業）、10,845 千円（花と緑のまちづくり事業、緑化推進事業）</p>
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

2. 行政改革・業務改善

（1）新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
40. 指定管理者制度の拡大	公園等の管理方法として、「鏡伝池緑地（市民の森）」の指定管理者制度の導入に向けて、具体的に検討する。
実績	鏡伝池緑地については、平成 28 年 8 月に指定管理者の公募を行い、選定委員会にて候補者を選定。12 月議会にて指定管理者の指定について議決を得た後、平成 29 年 4 月から鏡伝池緑地の指定管理に移行した。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標
44. 交通安全教室の委託化	枚方・交野両警察署と連携して取り組んでいる「交通安全教室」を全ての保育所（園）・幼稚園・認定こども園・小学校において実施するため、民間に委託する。
実績	平成 28 年度から交通安全教室(自転車)の業務委託を開始し、市立小学校全 45 校で実施した。 <交通安全教室（自転車）実施校数> 平成 27 年度：小学校 35 校 平成 28 年度：小学校 45 校
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
45-7. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（道路維持管理業務、公園維持管理業務）	効率的・効果的な業務の運用を図る観点から、緊急時や災害時における直営での業務執行体制を確保しつつ、民間活力の効果的な活用を検討する。
実績	道路維持管理業務と公園維持管理業務について、民間活力を活用できる業務の洗い出しを行い、その課題の抽出を行った。 また、公園維持管理業務として実施していた道路附属施設である街路樹の管理業務を移管し、平成 29 年度から道路維持管理業務として実施することとした。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
52. 市内スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営	スポーツ施設の管理運営の一元化に向け検討を進める。
実績	スポーツ施設の管理運営の一元化に向けて社会教育部と検討会議を開き、使用料や免除規定など条例改正の内容や駐車場の有料化のあり方等について、検討を行った。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

（２）業務改善のテーマ・目標

改革課題	取り組み内容・目標
安全作業の徹底	「安全十則」「安全作業の手引」などにより、常時の安全確認と意識啓発を行う。

実績	危険予知に関する取り組み目標を全員で唱和するなど、常に安全に対する意識を高めるための活動を行った。	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

改革課題	取り組み内容・目標	
公用車の事故防止	運転中の安全確認はもとより、道路上での作業中の安全対策等も含めて、効果的な講習等について検討し、実施する。	
実績	中部別館において、日々の朝礼などにより安全作業の徹底と安全運転に対する意識の向上を行った。また、安全運転講習への積極的に受講し、現場調査時も含め、できるだけ2名以上で乗車し、相互に安全確認を行った。	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

3. 予算編成・執行

- ◆都市計画道路の建設、通学路の改良整備、主要道路リフレッシュ事業、道路・公園等施設の長寿命化計画に基づく更新、改築等については、国の交付金等を最大限に活用し、効率的に取り組みます。

	維持管理	建設事業	計
平成 28 年度 当初予算	10 億 740 万円	36 億 8430 万円	46 億 9170 万円

実績	(主な事業)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要道路リフレッシュ整備事業（岡東山之上東1号線などの舗装整備）（1億5993万円） ・ 橋梁修繕・補強事業（3194万円） ・ 牧野長尾線整備事業（2億4686万円） ・ 中振交野線整備事業（2億2834万円） ・ 御殿山小倉線整備事業（5億5770万円） ・ 市道中宮第2号線拡幅事業（1億2665万円） ・ 星ヶ丘公園整備（2億600万円） ・ 東部公園整備（3億3515万円） 	
取り組みに対する達成状況		【 ◎ 】

4. 組織運営・人材育成

- ◆道路・公園等の整備から維持管理まで一貫して所管する部として、各課間の連携を密にし、効率的・効果的に事務事業の執行を図ります。

実績	道路等に関する要望については、関係課で会議を開き、情報を共有するとともに、調整を行い課題解決に向け連携を図りました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆災害時等のセーフティネットとして万全の対応が取れるよう、災害対応訓練などによる検証を繰り返し、充実した態勢を整えます。

実績	<ul style="list-style-type: none"> ・災害情報システムによる処理対応等を含めた図上訓練を2月に実施しました。 ・MCA無線の通信訓練をグループと個別で、交互に月1回実施しました。 ・台風接近前など連絡体制の確認と災害予想状況に応じた臨時対策などを行いました。 ・災害時に即座に対応できるよう、土嚢作り及び備蓄を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆新名神高速道路やその関連事業など、広域的な事業調整の増大に対応するため、大阪府との人材交流を積極的に行います。

実績	平成27・28年度の2年間、土木事業推進のため、大阪府都市整備部職員1名の派遣を受け、市と府の連携事業の推進に取り組むとともに、本市も平成27・28年度の2年間、道路河川整備課職員1名を大阪府都市整備部交通道路室に派遣し、実務研修を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆部内報や部内研修の充実などを通じて、各課の事務事業の共有化を促進し、意識・知識・見識など職員力のさらなる向上に取り組み、自律型職員の育成を図ります。

実績	土木部への異動者を対象とした部内研修を実施したほか、スキルアップのための部内任意研修を4回開催しました。また、部内報「DOBOKU TOPICS」を発行し、部内事務事業の共有化を図りました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

5. 広報・情報発信

- ◆市民への周知や普及啓発などの情報を正確かつ効果的に発信するため、部内各課のホームページに掲載する内容を精査し、情報発信のより一層の充実を図ります。また、メール等による通報や依頼に関して、各課における業務の内容や対応方法等については、新たな手法についても検討します。

実績	<p>工事発注した各道路整備事業の進捗状況や、本市が事務局となっている、枚方市総合交通計画協議会や枚方市バリアフリー推進協議会等の会議における情報等をホームページ等により周知しました。また、都市計画道路牧野長尾線の JR 工事概要について、住民説明会を開催し、説明会の内容をホームページに掲載しました。</p> <p>また、交通安全運動（春・秋）やその他啓発運動について、ホームページや広報紙へ掲載しました。</p> <p>通報や依頼に関する対応方法等については、より迅速に対応できるよう、実施に向け、新たな手法を検討する等取り組みを進めています。</p>
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

- ◆市民参加のイベント（枚方市緑化フェスティバル、菊花展、交通安全教室など）については、市民に参加や鑑賞を呼びかけるため、多数の機関にチラシやポスター掲示などの協力を求め、情報発信に努めます。

また、体験型のイベント（里山講座、ウォーキングイベントなど）を通じ、それぞれの取り組みや活動内容を、より身近に感じてもらい、みどりに関する意識の向上に努めます。

実績	<p>市民参加のイベントについては、広報やエフエムひらかたのほか、ミニコミ紙への情報提供や市内公共施設や駅等にチラシやポスターの掲示の依頼をしました。また、体験型のイベントを通じ、里山保全や緑化推進などの意識の向上に努めました。</p>
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】